



冬の省エネに取り組もう

給湯や暖房器具の使用など、冬場はエネルギー消費量が多くなる季節です。エネルギー消費量が増加すると、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の量も増加します。電力需給ひっ迫や電気料金の値上げ対策としても、一人ひとりの省エネ行動による、エネルギー消費量の削減が求められています。

環境政策課 ☎(338)6831 ・ FAX(338)6857

断熱性能をアップしよう！

暖房の熱は大半が窓から逃げていきます。複層ガラスや樹脂サッシなど断熱性能の高い部材の窓にする、厚手のカーテンを掛けることで、熱を逃げにくくしましょう。

太陽光発電・蓄電池を利用しよう！

太陽の光から電気を作り出す太陽光発電システムを使用すると、毎月の光熱費を削減できます。昼間使いきれなかった電力を蓄電池に貯めることで、夜間や停電時にも電気を使うことができ、防災力もアップ！

ウォームビズで暖かく！

暖房の設定温度を上げる前に、厚手の靴下を履く、カーディガンや羽織るなど、身体を温めてみましょう。また、軽いストレッチは血行を促進させ、新陳代謝を高めます。

WARMBIZ

ウォームビズ



家計にも地球にも優しい！省エネ活動

全部で18,060円オトク！

| 取り組み内容 | 家計のオトク(年間) | 省エネ効果 |
|--------------------------|------------|----------|
| 電気ポットは長時間保温しない | 3,770円 | 107.5kWh |
| 使わない時は、電気便座のふたを閉める | 1,220円 | 34.9kWh |
| こたつ布団に上掛けとこたつ敷布団を合わせて使う | 1,140円 | 32.5kWh |
| 白熱電球をLED電球に交換する | 3,230円 | 92.0kWh |
| 冷蔵庫は季節に合わせて設定温度を調整する | 2,170円 | 61.7kWh |
| 電気カーペットの設定温度を「強」から「中」にする | 6,530円 | 186.0kWh |

出典：東京都 家庭の省エネハンドブック2023

都・多摩市の補助制度をご利用ください(個人向け)

都と市は、断熱窓改修・太陽光発電システム・蓄電システムの導入に対して、補助金を交付しています。
(例：5kWの太陽光発電システムを設置した場合、最大で都・市合わせて75万円の補助)
ID1011015 備考詳細は、公式ホームページ参照または要問い合わせ



多摩市都市計画マスタープラン改定

中間報告説明会・地域別市民ワークショップを開催します

「多摩市都市計画マスタープラン(多摩市都市計画に関する基本的な方針)」とは、都市づくりの目指す将来像を示すとともに、都市計画を決定・変更していく際の方向性を示すものです。市は、平成10年3月に市民の皆さまのご意見を反映しながら多摩市都市計画マスタープランを策定し、平成25年6月に改定を行いました。この改定から10年が経過し、社会情勢や生活環境の変化に対応する必要があることから、令和6年度末を目途に改定を進めています。

この度、市全体に関する方針がまとまりましたので、中間報告説明会と地域別市民ワークショップを実施します(市全体に関する方針については、今後の地域別市民ワークショップを経て修正の可能性あります)。

中間報告説明会

日場 11月14日(火)午後7時～8時30分＝消費生活センター講座室(ベルブ)、11月18日(土)午後2時～3時30分＝市役所東庁舎会議室 各回前日の午後5時までに、公式ホームページのインターネット手続き・郵送・ファクシミリまたは直接、住所・氏名・電話番号・メールアドレス・参加希望会場を記載し、都市計画課へ



地域別市民ワークショップ

市内を5つの地域に分け、地域ごとにまちの良いところや課題について意見交換を行います。地域分けの詳細は、公式ホームページをご覧ください。

日場意見交換：令和6年1月20日・27日各土曜日午前9時30分～正午＝市役所301会議室、意見共有：2月3日(土)午前9時30分～午後0時30分＝市役所西第1会議室 令和6年4月1日時点で16歳以上の市内在住・在勤・在学者、土地所有者など(2月3日の意見共有は、1月20日または27日の意見交換に参加した人のみ参加可) 各50人(応募者多数の場合は居住地・年代を考慮した上で抽選) 公式ホームページのインターネット手続き・郵送・ファクシミリまたは直接、住所・氏名・電話番号・メールアドレス・年代・参加可能回、市外在住者は勤務地・通学地・所有土地の住所などを記載し、都市計画課へ



ID1013259 ☎ 206-8666 東庁舎2階都市計画課 ☎(338)6856 ・ FAX(339)7754

